2025 年度 長岡大学シラバス

X X X X X X X X X								
授業科目名	英語 I B (English I B)				担当教員	Į	池 優子 (イケ ユウコ)	
2020-23 年度	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目	知識定着・確認型 AL 資格対応科目
入学者(20K-23K)	2011-0-11-011	教養科目	必修	2 単位	1年次	通年	特性	34.24.3.2
2024-25 年度	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目	知識定着・確認型 AL 資格対応科目
入学者(24K-25K)	2411-0-11-009	教養科目	必修	2 単位	1年次	通年	特性	2018/3/3 11 8

① 授業のねらい・概要

今までインプットしてきた英語の知識を、日常の中の場面を切り取ったモデルケースで会話(リスニ ング、スピーキング)また自らのケースを書く(ライティング)してアウトプットしながら、自分や地域について知り、また相手についても 知るために聴く姿勢を培うことを目指す。TOEIC対応。

② ディプロマ・ポリシーとの関連

コミュニケーション能力

③ 授業の進め方・指示事項

学生が主体的に、各トピックに対して自分の体験を伝えたり、相手の話を聞き、自分の 意見を伝えるなどのペアワークまたはグループワークによる参加型。作文したもののプレゼンテーションを行う。

- ④ 関連科目・履修しておくべき科目
- ⑤ テキスト(教科書)※授業で使用する。

Eric Bray (2020)「New Time to Communicate」 南雲堂

- ⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。
- ⑦ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)

アンケートによると、学生が主体的に学習するスタイルでのインタラクティブな授業を通して、自分ができたことが自信につながっている。学生が相互に影響し合い、気付きを得ている。よって、授業への参加意識を持っていただきたい。

- ⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安
- (i) リーディング:指示英文を読み、設問に答えることができる。(文法理解)
- (ii) リスニング・スピーキング: テーマに沿って英語で質問したり返答したり、会話ができる。
- (iii) ライティング:各回ごとの"TASK"に沿って英作文ができる。

⑨ ルーブリック						
評価基準	S	A	В	С	D	
評価項目	到達目標を越えた レベルを達成して いる	到達目標を達成している	到達目標達成には やや努力を要する	到達目標達成には 努力を要する	到達目標達成には 相当の努力を要する	
(i) リーディング	指示英文を読み、設 問に文法 が正しい 英語 で答えること ができる。	指示英文を読み、設 問に文法 がほぼ正 しい 英語で答える ことができる。	指示英文を読 み、 設問に意味が伝わ る英語で答えるこ とができる。	指示英文を翻 訳機 能で読み、設問に英 単語で答えること ができる。	指示英文を理解できず、設問に英語で答えることができない。	
(ii) リスニング・ スピーキング	相手の発言を理解 し自分の考えが伝 わる 会話ができ、 予定していない質 間に正しい英語で 答えられる。	概ね相手の発 言を 理解し自 分の意見 を返答でき、予定し た質問に正しい英 語で答えられる。	原稿を見ながら英 語で会話ができ、予 定した質問に主語 動詞のある英語で 答えられる。	会話の原稿を読む ことができ、予定し た質問に英語の単 語で答えられる。	原稿を読めず、予定 した質問に英語で 答えられない。	
(iii)ライティング	英語の意味を理解 し、ミスのない英文 を 5 文以上書くこ とができる。	英語の意味を理解 し、2文程 度ならミ スのない英文を書 くことができる。	英語の意味を概ね 理解し、ミスはある が意味が伝わる英 文を書くことがで きる。	英文の意味を 単語 レベルで理解でき、 句または節が書け る。	英語の意味を 理解 できず、意味の伝わ る英文を書くこと ができない。	

⑩ 学習到達目標(評価項目)	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	60%		20%	20%			100%
(i) リーディング	40%		10%				50%
(ii) リスニング・スピーキング	10%			20%			30%
(iii)ライティング	10%		10%				20%
フィードバックの方法	各単元ごとのライティングの添削。文法事項のプリントを提出させて確認。						

11) -	受業計画と学習課題		
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間(分)(※特別な持参物)	
1	オリエンテーション・travel opinin	配布プリントをする。知らない単語 を調べる	90分
2	Unit 1 Meeting People ・ 自己紹介の表現	配布プリントをする。知らない単語 を調べる	90分
3	Unit 2 Getting to know your classmates	本文中の知らない単語を調べる	90分
4	Unit 2 Getting to know your classmates	5 つの疑問詞、疑問文を作る	90分
5	Unit 3 Talking about classes	頻度を表す言葉を比べる	90分
6	Unit 4 Talking about your daily life	本文中の知らない単語を調べる	90 分
7	Review and Reflection	配布プリントをする。知らない単語 を調べる	90分
8	Unit 5 Talking about people personality①	知らない単語を調べる	90分
9	Unit 5 Talking about people personality②	作文原稿の修正	90分
10	Unit 6 Talking about people appearance①	本文中の知らない単語を調べる	90分
11	Unit 6 Talking about people appearance②	本文中の知らない単語を調べる	90分
12	プレゼンテーションの準備 ・wh question	プレゼンテーション原稿を仕上げ る	90分
13	プレゼンテーション	フィードバックにより修正	90分
14	Unit 7 Talking about last weekend	配布プリントをする。知らない単語 を調べる	90分
15	前期の総復習	前期の総復習	90分
16	Unit 8 Talking about the vacation	作文原稿の修正	90 分
17	地球で起きていること〜国際理解	配布プリントをする。知らない単語 を調べる	90分
18	Unit 9 Talking about going out on the town ①	配布プリントをする。知らない単語 を調べる	90分
19	Unit 9 Talking about going out on the town ②	プリントにて文法を確認する	90分
20	Review and Reflection	前期の復習	90分
21	Unit 10 Talking about foods and recipes①	作文原稿の修正	90分
22	Unit 10 Talking about foods and recipes②	プリントにて文法を確認する	90分
23	Unit 11 Talking about travel①	本文中の知らない単語を調べる	90分
24	Unit 11 Talking about travel@	本文中の知らない単語を調べる	90分
25	Unit 12 Talking about hometowns	本文中の知らない単語を調べる	90分
26	プレゼンテーションの準備	プレゼンテーション原稿を仕上げ る	90分
27	プレゼンテーション	フィードバックにより修正	90分

28	Unit 13 Talking about your opinions	本文中の知らない単語を調べる	90分
29	Unit 14 Talking about future plans	本文中の知らない単語を調べる	90分
30	Unit 15 Review and Practice	後期の復習	90分

⑫ アクティブラーニングについて

知識定着・確認型 AL を基本とするが、一部協同学修型 AL を採用する。テキストが提示する学生の身の回りのテーマから主体的に課題を選び、 調べ、まとめてグループワークやディスカッションをする。まとまったものをプレゼンテーションに てシェアをし、学生同士も評価をする。

※以下は該当者のみ記載する。

※以	トは該当者のみ記載する。				
13	実務経験のある教員による授業科目				
実務	実務経験の概要				
実務	経験と授業科目との関連性				